

第 12 回中央執行委員会

25 日出席状況 ○=参加、×=不参加、▽=早退、△=遅刻 (太字四役)

2013.05.25 in オルガ

| | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|
| 委員長 | 坂本○ | 専 従 | 村上× | 井木○ | 濱 ○ | 高木○ | 山本○ | 西崎○ | 赤沢○ |
| 岡 山 | 原田○ | 松田○ | 井上○ | 山際○ | 尾島○ | 中畑× | 須谷× | 田口× | 上村○ |
| | 北川○ | () | 高野○ | 杉本○ | 中須賀× | 中尾○ | アル準備 | 小川○ | 渡辺○ |
| 倉 敷 | 内田○ | 大橋× | 片岡○ | 備 前 | 難波哲○ | 神崎× | 井 笠 | 藤島○ | 大隅× |
| | 横山× | 西山? | | | 小林× | 小野○ | | 入江× | 斉藤○ |
| 備 北 | 野田○ | 友野× | 三上○ | 美 作 | 浅岡? | 黒瀬× | 難波× | C S | 大谷× |

○=27 △= ▽= ×=15 ?=2 27/45(うち欠員1)

I. 情勢

- ・ 橋下市長の慰安婦発言、米軍風俗活用発言。維新の会が擁護。首相もコメントしない。
- ・ 垣間見えたアベノミクスバブルの一端。一部の資産家や大企業のみ恩恵を受けている。
- ・ 参議院選挙を視野に入れて判断を。

II. 報告事項

1. この間の活動

| | |
|------------------------|---|
| 4/27 第 11 回中央執行委員会 | 17 地連四役会議 |
| 30 4 月度経営協議会/店舗会議 | 18 第 10 回地連執行委員会/県原水協総会/新入労組員研修(正規) |
| 5/1 第 84 回メーデー | 18-19 生協労連女性部会全国交流会 |
| 3 5.3 憲法集会 | 19 子育て・教育のつどい 2013 |
| 6 4 月度 DC 協議会 | 20 部会新人研修/アルバイト部会(準)協議会 |
| 8-9 第 452 回労連中執 | 22 共済会幹事会 |
| 9 5 月度中央労働安全衛生委員会 | 23 労連ディーセントワーク委員会/オスプレイ配備反対宣伝/平和行進実行委員会 |
| 10 春闘妥結投票開票/最賃体験スタート集会 | 24 地連組織拡大行動(こうち) |
| 11-12 全労連中国ブロック労働相談員研修 | 25 組織拡大学習会・第 12 回中央執行委員会/新入労組員(正規)歓迎会 |
| 11~ 最賃体験期間 | 25-26 生協労連青年部第 18 回全国交流集会 |
| 13 第 11 回四役会議 | |
| 14 平和行進実行委員会/県労常任幹事会 | |
| 15 共済会三役会議/県パート臨時連絡会 | |

○報告

7) 上部・外部団体、労理会議

- 生協労連: 組織拡大 7200 名不足。カーゴ裁判、労基法上の労働者に認められる公算。春闘まとめ。
- 全労連/県労常幹: 組織拡大に向けて単組訪問。過労死裁判結審。
- 中四国地連: 地連会費値上げの議論。

4) 組織内会議

- 経営協議会(議事録参照) ことは認めたが、間違ったことは言っていないのでパワハラではないとのこと。
- 店舗会議、協議会(議事録参照) 林田惣菜 5 名は大
- DC 懇談会、協議会
- 中央労働安全衛生委員会(議事録参照)

ウ) その他

- 原水爆禁止協会理事会。川中優子さんの裁判。上
- 告せず、敗訴確定。

2. 各部会・支部の報告

- アルバイト部会: 5/20 役員会。総会について協議。 労組補助。ミドルエイジ 6/8 ライフプランセミナー
- 9/28 関連一般と合同開催を目指す。労組員の仲間とつながりが出来る場を設ける。
- 倉敷支部: 5/19 自治研修会。憲法の話。労組から 3 名。5/29 定期大会の準備。8/7 定期大会。
- 青年・女性・ミドルエイジの会: 5/15 県労青年部。 備前支部: 5/11 宮島バス旅行。大人 29 名大人 4 名。6/18 支部執行委員会。7/29 大会。
- 6/8-9 中国地方で 150 名規模。生協 3 人目標。岡山で開催。勤労者福祉センター参加費 13000 円
- 井笠支部: 8/30 定期大会。井原分会、エリア委員長

カネタカさんから被災地支援報告。1 円募金が高く

評価されている。元気度に地域差がある。

III. 協議事項

(1) 組織拡大関連

- ・ 6月の月間の取り組み。

(2) 最賃体験の取組み

- ・ 引き続き頑張って！半月コースは終了、報告書提出のこと。
- ・ 最賃体験をしていない人も後半で15日コースに挑戦して欲しい。

(3) 上部団体(生協労連中四国地連)会費の見直し論議について

- ・ 上部団体で協議中。各単組から様々な意見が出されているため、しばらく議論が続く模様。

(4) 次年度体制、次年度方針等(別紙)

- ・ 次年度役員定数と選挙スケジュールを確認。
- ・ 各議案について協議。

(5) 平和行進、原水爆禁止世界大会の取組みについて(別紙)

- ・ 行進参加の形態は別紙。
- ・ 平和行進の期間中、休憩店舗を中心に原爆パネル展を開きたい。理事会の店舗会議室(もしくはロビーなど)の使用許可が必要で申請する。一般生協組合員にも公開したいので、休憩当日のみならず、その前後数日間を開催期間としたい。
- ・ 原水爆禁止世界大会、今年は映画監督のオリバーストーン氏がヒロシマ・ナガサキ両大会に参加する予定。珍しい大会になるので、多くの参加を呼びかけたい。

(6) 当面の会議、および集会・研修等、今後のスケジュール

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ①6/1-2 全労連非正規労働者全国交流会(岩手) | ⑤6/27-29 労連沖縄戦跡めぐり(別紙) |
| ②6/2 原発ゼロ中央集会(別紙) | ⑥6/29-30 人事制度セミナー(別紙) |
| ③6/22 岡山県バ臨連非正規交流会 | ⑦6/29-30 第3回労働安全セミナー(別紙) |
| ④6/23 安斎育郎講演会(別紙) | ⑧8/24-25 日本母親大会(別紙) |

IV. 労理課題

(1) エクセレント提案

- ・ 合意協定書について(別紙)、評価基準については理事会持ち帰り。

(2) 2013 春闘

- ・ 引き続き、支部のところでバス代の清算の対応を。
- ・ 妥結投票結果及び合意書について
- ・ 無期雇用契約の内容について、若干修正を要求し押印する。

(3) 36 協定等

- ・ 1年単位の変形労働時間に関する協定書を「連続勤務は7日まで」に書き換えて合意する方針、但し、違反理由への対策(協定違反がやむを得ないとされる事例の徹底、そもそもの長時間労働の要因への対策)を示さないと締結できないとやり取りしている。

(4) その他、各中執から

- ・ 大規模な人事異動は戦略上の配置だとか。遠距離通勤者は、交通費負担の見直しも検討課題だったため、大幅に減ったという報告。
- ・ 年末スケジュールは、パートを含めて7連続で対応できるということ。
- ・ 林田惣菜は、全員が大阪惣菜へ転職で決着。築港水産は確認中。
- ・ 理事会側の人事制度全員投票結果に対する聞き取り調査報告(別紙)
- ・ 読書会からのお知らせ。
- ・ 人事制度アンケートまとめ→誰も説明を受けていないし、文書も見っていない。

V. 次回日程

第13回中執 6月15日(土) 9:30~17:00 於:オルガ